

8/24 おでかけコンサートを開催しました



世界的指揮者で、今年3月に「淡路島音楽大使」に就任した佐渡裕さんが指導する「スーパー・キッズ・オーケストラ（SKO）」が8月24日、当院を含む島内3市の3カ所で「おでかけコンサート」を開きました。当日は当院の患者さん、島民の方など200人以上が集まり、佐渡さんの力強い指揮と、豊かな弦楽器の音色を楽しんでいました。

2019



骨密度測定装置を導入します

放射線部



令和元年10月から新しいX線骨密度測定装置（Horizon A）を稼働させることになりました。腰椎や大腿骨などの骨密度を測定することにより、骨粗鬆症による骨折リスクの検討や経時的な骨密度の変化を見るることができます。

病院ボランティア募集中！

外来受付で受診する患者さんの案内や誘導、車椅子の移送などを手伝いいただくボランティアの方々を広く募集しています。

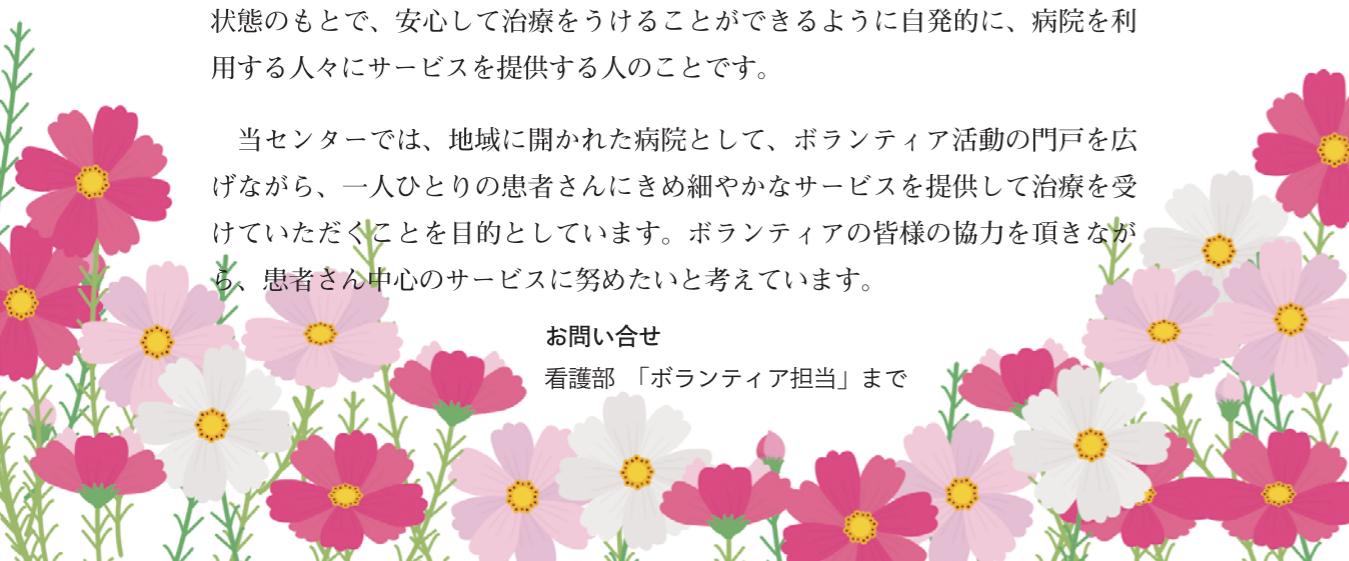
病院ボランティアとは

病院内で医師、看護師、その他の職員と協力して、患者さんが少しでも良い状態のもとで、安心して治療をうけることができるよう自発的に、病院を利用する人々にサービスを提供する人のことです。

当センターでは、地域に開かれた病院として、ボランティア活動の門戸を広げながら、一人ひとりの患者さんにきめ細やかなサービスを提供して治療を受けていただくことを目的としています。ボランティアの皆様の協力を頂きたが、患者さん中心のサービスに努めたいと考えています。

お問い合わせ

看護部「ボランティア担当」まで



兵庫県立淡路医療センター

AMC NEWS



〒656-0021
兵庫県洲本市塩屋1丁目1-137
☎:0799-22-1200(代表)
<http://www.awajimc.jp>

VOL. 40
令和1年
9月発行

くにうみ県病だより



里帰り出産の再開について

兵庫県立淡路医療センター 院長 小山 隆司

産婦人科医師の相次ぐ産休・育休取得により勤務医師数が減少したため、平成30年4月から新規の里帰り出産の受け入れを一時休止してきました。

この間、早期の休止解除を目指し、医師の確保に鋭意努めてきた事に加え、産婦人科医の育休からの早期の職場復帰もあり、本年4月に産婦人科勤務医師が休止前の6名に回復しました。

しかし、産休から早期に復帰してもらった医師については、その勤務の状況をしばらく見守る必要があることなどから、里帰り出産の一時休止を継続し、再開の時期を探っていました。

この度、一定の体制が整ったと判断し、休止を解除し、10月1日から里帰り出産を再開することとなりました。

当院での里帰り出産をご希望の妊婦とご家族の皆様、妊娠管理をしていただいている産婦人科医院・病院の先生方には、大変ご不便をお掛けいたしました。また、ご理解、ご協力いただいたことについてまして、お礼申し上げます。

なお、夜勤体制は不十分な状態が継続するため、当分の間、分娩件数に上限（月55件）を設けることとしました。引き続きご理解、ご協力よろしくお願いいたします。





①氏名②診療科③役職④自己PR

